



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会今治病院

一緒に働きましょう! //



看護師募集案内

SAISEIKAI IMABARI
NURSE RECRUITMENT

看護の心と確かな知識・技術で、 すべての人の「いのち」をすくう

私たち済生会は明治44年(1911年)、
「医療を受けることができないで困っている人々に、救済の手を差しのべるように」というご趣旨の
明治天皇の勅語を受けて創設されました。
その精神を受け継ぎ、すべての人の生(いのち)を済(すく)うことを目指して、
私たち看護師は日々を過ごしています。

済生会今治病院の理念

私たちは、済生の精神にもとづき、地域の人々が安心して生活できるよう
保健・医療・福祉をささえます。



● 基本方針

- 1 患者さまや家族の皆さまに、やさしく、安全な医療を提供します。
- 2 職員一人一人が、専門能力の研鑽に努め、質の高いチーム医療を提供します。
- 3 地域中核医療機関として、救急、先進医療、および予防医療の提供に努めます。
- 4 地域のがん診療連携拠点病院として、がんの診療を推進します。
- 5 地域とのつながりを大切に、他の医療機関等との連携に努めます。
- 6 患者さまの立場にたって、情報の開示、信頼される医療をめざします。
- 7 よき医療人の育成に努め、職員が明るく安心して働ける職場環境を作ります。

● 患者さまの権利

私たちは、患者さまとの相互の信頼に基づく質の高い
医療が提供できるよう、患者さまの次の権利を尊重い
たします。

1. 良質な医療を公平かつ適正に受ける権利
2. 意思や人権が尊重される権利
3. 医療に関する説明や情報の提供を受ける権利
4. 自らの意思で医療を選択する権利
5. プライバシーと秘密保持が厳守される権利

[看護部の理念]

患者さま・ご家族と共に歩み、安心できる看護を提供します。

[看護部が掲げる目標]

1. 患者さまの権利、生活を尊重した看護を提供します。
2. 患者さまのニーズを的確にとらえた看護を提供します。
3. 医療関係者と協働し、チーム医療の向上を図ります。
4. 専門職として自己研鑽し、資質の向上に努めます。
5. 後輩の育成に努めます。

[看護部長よりごあいさつ]



宮嶋 優里
看護部長

当院は愛媛県今治市の島嶼部を含む、約15万3千人
の二次医療圏に位置し、急性期、地域がん診療連携拠
点病院として、地域で中核的な役割を担っています。
その中で看護部は、地域住民の皆さまに信頼される質
の高い看護を目指して頑張っています。

超高齢少子化時代を迎え、地域包括ケアシステムの
構築が進む中、医療機関には病院完結型ではなく、地
域に根ざした活動が求められています。私たちは当院
の理念とする「済生の精神にもとづき、地域の人々が安心して生活できるよう保
健・医療・福祉をささえること」を実現するために、患者さま・ご家族に寄り添った
看護を提供していくことを目標にしています。

そのためには「人材の確保と育成・活用」、「チーム医療の充実」、「地域連携の
推進」、「入退院支援の強化」、「在宅医療への積極的な関わり」が大切であると
考えています。

看護専門職として知識・技術・態度を身につけることは大切であり、「人材」が
「人財」となれるよう、継続教育、キャリアアップ支援体制を重視しています。また、
さまざまなライフサイクルを支援する体制を整え、ワークライフバランス(仕事
と生活の調和)のとれた、働き続けられる職場環境づくりを目指しています。

| | |
|---------|--|
| 看護部の構成 | 外来部門/外来、内視鏡・放射線、透析センター、手術室 病棟部門/ハイケアユニット(11床)、3階病棟(41床)、 4階病棟(41床)、5階病棟(41床)、 地域包括ケア病棟(37床)、緩和ケア病棟(20床) |
| 看護職員の配置 | 7対1看護体制(一般病棟) (平均して入院患者数7人に対し、看護職員1人以上が勤務しています。) |

● 勤務体制

| | |
|------------|--|
| 病棟勤務: 二交替制 | 日 勤 8:30~17:00 夜 勤 16:30~ 9:00 (夜間連続した2時間の休憩あり) |
| 外来勤務: 二交替制 | 日 勤 8:30~17:00 夜 勤 17:00~ 9:30 (夜間連続した2時間の休憩あり) |
| 内視鏡・放射線勤務 | 8:30~17:00/オンコール体制 |
| 手術室勤務 | 8:30~17:00/オンコール体制 |



病棟ナースステーション



採血室



救急室



透析センター



手術室



化学療法室

充実した設備のもとで仲間と助け合い、それぞれの立場で患者さまと向き合う。

当院の看護師は大きく外来部門と病棟部門に分かれています。そこからさらに各部に分かれ、さまざまな形で患者さまと接しています。各部には充実した設備があり、チームワークを意識して看護にあたっています。また他の職種とも連携して、より良い医療の提供を心がけています。

看護師長より ごあいさつ

■外来

外来看護経験の豊富な看護師と認定看護師などのスペシャリストが在籍しています。人財とチームワークがアピールポイントです。外来診療、救急患者対応のほか、がん化学療法相談外来、糖尿病看護外来など看護外来での支援を行っています。地域の皆さまが住み慣れた住居で暮らせるよう、地域～外来～入院～外来と切れ目ない看護師支援を目指して取り組んでいます。

■内視鏡・放射線

内視鏡検査、血管造影検査、放射線検査・治療を行っています。専門的知識と技術が必要で日々頑張っています。患者さまが安心・安全に検査や治療が受けられるよう、他職種と連携しチーム医療の提供を目指しています。

■透析センター

透析患者さまが安全で安心な透析治療を行うことを理念に、質の高い医療提供に努めております。また、近年高齢の患者さまも増加し、患者さまとご家族も含めた支援が必要となっています。専門的な知識、技術が必要とされる部署ですが、多職種が協働し活気ある職場づくりを目指しています。

■手術室

手術室では、医師、麻酔科医、看護師、臨床工学技士、薬剤師など多職種が携わり、チームで安心安全な手術の提供に取り組んでいます。手術室スタッフが術前より介入し、患者さまの気持ちに寄り添える看護を心がけております。また、スタッフ一同、専門性を活かしたスキルや知識を提供できるよう日々自己研鑽しています。

■HCU

重症度の高い患者さまが入室されるため、高度な知識・技術が求められます。急を要する中でも、患者さまとご家族に対し、温かさのある質の高い看護が提供できるよう努力しています。



■3階病棟

整形外科・循環器内科・心臓血管外科・内科の混合病棟です。急性期で患者さまの入れ替わりが多い中、スタッフが協力して看護を行っています。忙しい中でも明るさと笑顔を大事にする活気ある病棟で、一緒に看護実践能力を養っていきましょう。

■4階病棟

消化器外科および同内科、呼吸器内科、外科疾患の看護を行っている病棟です。手術前後、内視鏡治療前後など、さまざまな治療を受ける患者さまが入院されています。多職種カンファレンスなどで情報共有しながら患者さま、ご家族へ安心安全な看護提供を行っています。明るく活気のある病棟です。一緒にがんばりましょう。

■5階病棟

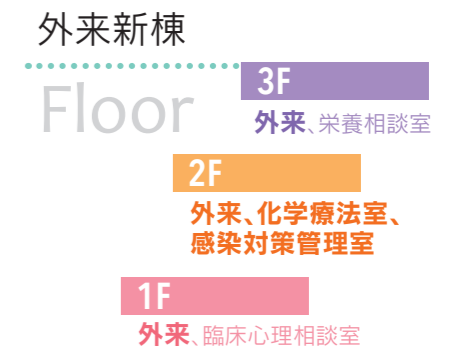
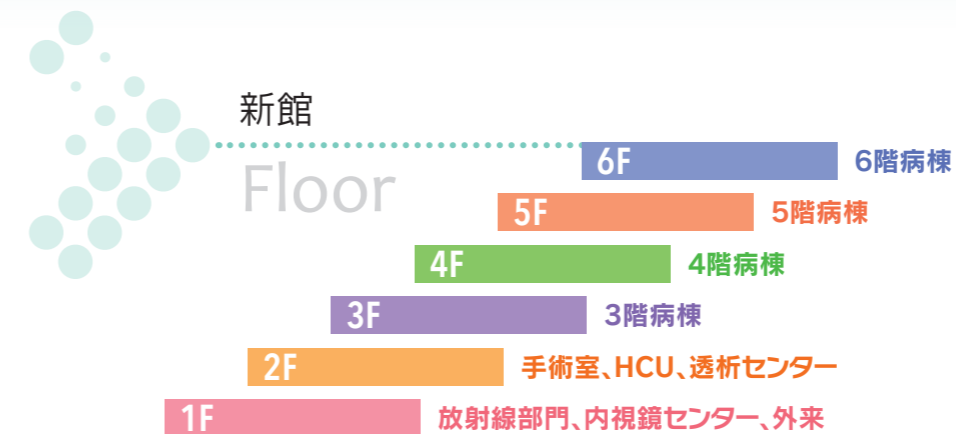
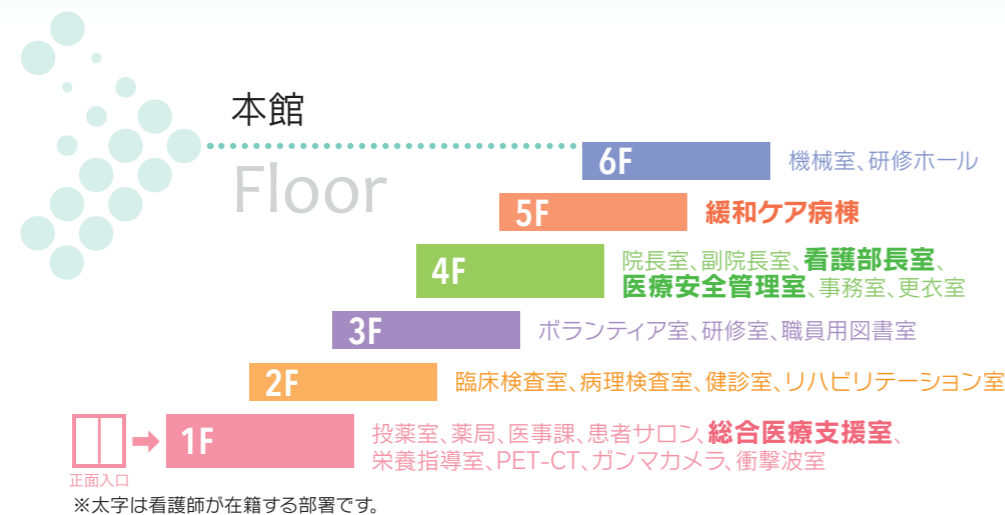
脳外科・内科・泌尿器科の混合病棟です。若さあふれる看護師のパワーとベテラン看護師の温かさで、日々看護を行っています。入院前から退院支援を行っており、入院中には在宅へ向けての患者さま・ご家族指導や転院調整を他職種と協働しながら、患者さま・ご家族が安心して過ごせるよう看護、支援を行っています。笑顔一杯の看護師が皆さんをお待ちしています。

■6階病棟(地域包括ケア病棟)

当病棟は小児科と急性期治療後の病状が安定した患者さまに対して、在宅への復帰支援を行う病棟です。患者さま・ご家族を対象に、多職種と連携を図りチーム医療を行っています。笑顔絶やさず看護を提供しています。

■緩和ケア病棟

家庭的な環境でその人らしく心地よい時を過ごしていただけるよう「第2のわが家」をコンセプトにしております。患者さま・ご家族が安心して緩和ケアが受けられるよう、様々な専門職とボランティアでチームを組みサポートさせていただいております。

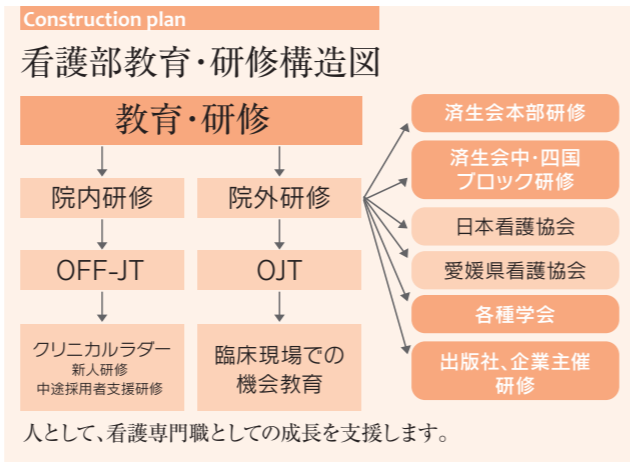


研修があるからもっと成長できる。 キャリアアップを応援します。

当院には、新人研修を経た2年目以降の看護師も段階的に成長できる教育体制があります。
また、認定看護師などのスペシャリストを目指したい人に向けた手厚いサポートも行っています。
一人ひとりに寄り添いながら、看護師としてより輝ける未来への歩みを支援していきます。

済生会今治病院看護部の特徴

- 1 済生の理念に基づき、患者さまに寄り添える温かい心と手で看護します
- 2 人材育成を大切にしています(人材を人財に!)
 - 継続教育の充実…学ぶ環境の整備
 - キャリアアップ支援体制の充実
 - 看護専門職として5年後、10年後…なりたい自分へのサポート
- 3 働きやすい職場環境
 - ワークライフバランス(仕事と生活の調和)の推進
 - 機能的で清潔な施設
 - お互いを認め合う職場風土



認定看護師紹介

皮膚・排泄ケア認定看護師 磐浅 万紀子

年齢を重ねるだけでも皮膚は弱くなっていきます。私たちは、皮膚トラブルをおこしやすい脆弱な皮膚に対してケアを行い、褥瘡予防にも力を入れています。
また、人工肛門(ストーマ)手術を受けられる患者さまの相談や、術後のケア、退院後の相談にも応じています。他院でストーマの手術を受けられた患者さまに対してもストーマ外来を行っています。排泄の問題を扱う分野なので、プライバシーに配慮した環境で患者さまと向き合っています。

感染管理認定看護師 西村 小百合

病院に従事する職員、患者さま、ご家族、地域の皆さまの感染症発症予防や感染症蔓延防止のために、感染対策チームや抗菌薬適正使用支援チームのメンバーと協働して、ラウンドや研修会などさまざまな活動を行っています。

糖尿病看護認定看護師 重松 裕子

糖尿病は進行性の慢性疾患であり、継続支援が必要となります。発症から継続治療ができるよう「切れ目ない患者支援」を目標にチームで取り組んでいます。
現在、外来での自己注射を受ける患者支援、看護外来での合併症予防・フットケアなど患者支援の実践や、多職種で構成された糖尿病チーム活動、院外活動として地域への糖尿病予防・重症化予防の啓発活動などを実施しています。

糖尿病看護認定看護師 村上 比奈恵

糖尿病看護認定看護師資格を取得し11年が経ちました。現在も、看護師外来でフット(足)ケア、透折予防指導、インスリン自己注射などを通して、患者さまと関わりを持っています。糖尿病はさまざまな合併症を引き起こし、進行すると日常生活に支障を来してしまいます。そのため、医師や薬剤師、臨床検査技師、栄養士、理学療法士、MSWなどの多職種と連携し、共に患者さまのセルフケアを支援しています。

がん化学療法看護認定看護師 阿部 裕美

当院の外来化学療法室で抗がん剤の投与や副作用のセルフケア支援や不安の軽減ができるように患者さまに関わっています。患者さまやご家族の方と共に身体面・精神面にわたって、不安や迷いなどを整理し、患者さまの判断を手助けできるように関わりたいと考えます。

救急看護認定看護師 川本 光善

救急看護とは、突発的な外傷、急性疾患、慢性疾患の急性増悪などのさまざまな状況によって、場所や時間を選ばず救急処置が必要とされる看護です。そのため、すべての看護者にとって必要とされる分野でもあります。
院内においては、救急日に患者さまが安全に診察まで待てるか緊急度判断する院内トリアージや、救急搬送される重症患者への迅速かつ適切な緊急処置、医療行為の介助を行います。また、救急患者が発生した場合、そこに居合わせた人(バイスタンダー)による救命処置が、患者さまの予後に大きく影響します。そのため救急現場から病院へと救命の連鎖が途切れなくつながるように、地域住民における救命処置の普及活動にも尽力していきたいと考えています。

緩和ケア認定看護師 和田 かおり

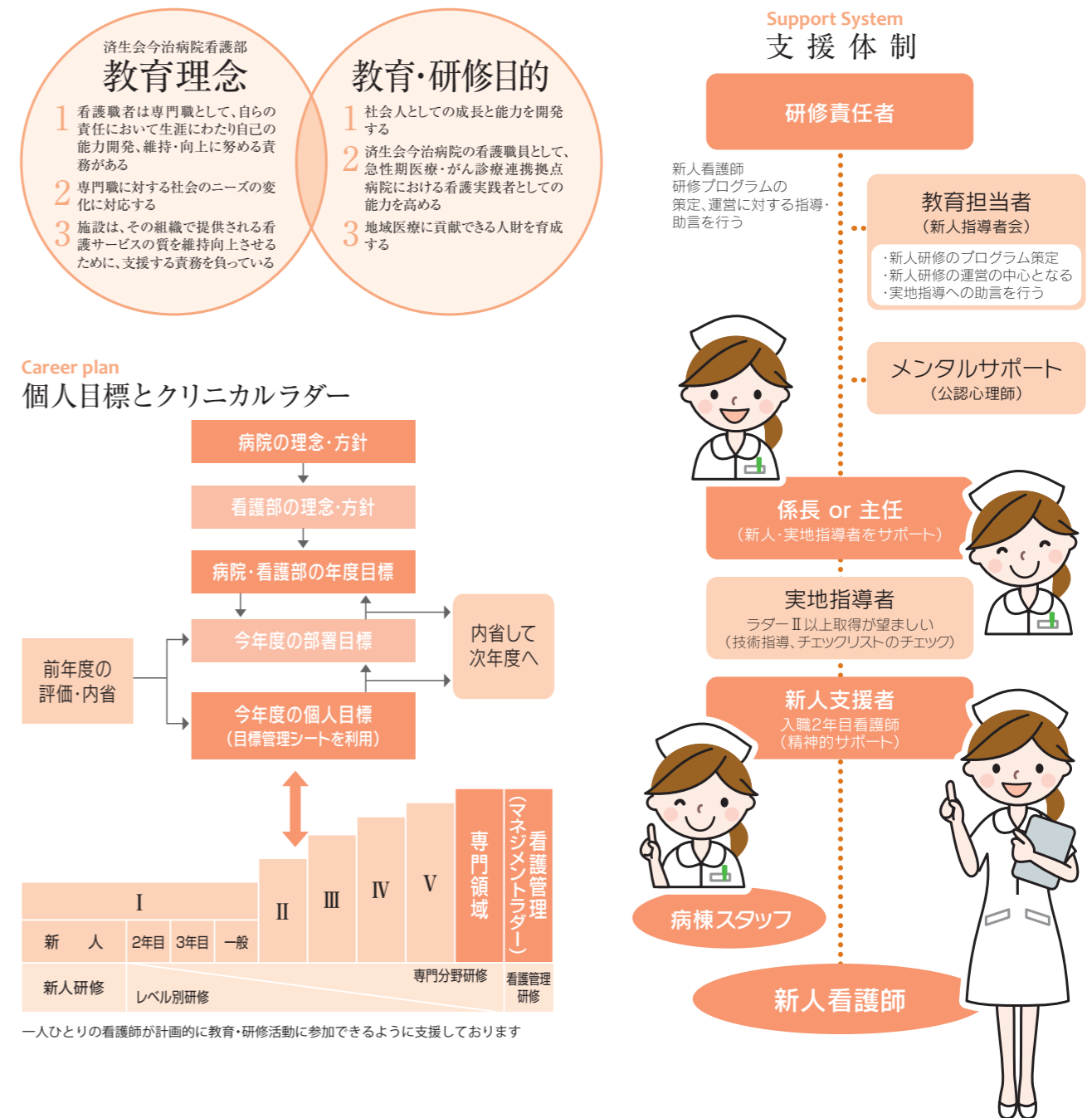
「緩和ケア」という言葉は「終末期に受けるケア」とイメージされる方がまだ多いようですが、緩和ケアは終末期だけのケアではありません。病気の告知から治療等、療養生活におけるさまざまな悩みを持つ患者さまとご家族を対象としています。それぞれの意向を尊重しながら、専門的な立場でご相談内容に応じたサポートを提供したいと考えて他職種と協働し、活動しています。

現在は、緩和ケアに関する院内外の患者さま、ご家族、医療関係者からの相談や、外来や病棟の患者さまの症状緩和やメンタルケア、家族ケアを行っています。患者さまとご家族がその人らしく生活できるよう、心身の苦痛を積極的に緩和していくとともに、そこに携わる医療スタッフを支援していきたいと考えています。

キャリアアップを厚く支えます!

認定看護師、特定行為研修受講者の資格認定は、受講中の待遇として勤務扱いであり、**全額支給**となっています。また、院外研修の際は出張規定による支援を行い、資格取得後の処遇などでも、支援体制が整っています。

研修の様様



一人ひとりの看護師が計画的に教育・研修活動に参加できるように支援しております

入職してすぐに、研修がスタート。
同期の仲間と一緒に、基礎からじっくり学びます。

当院に入られた新人看護師の皆さんは、入職日の翌日から研修を受けることになります。
看護師としての知識や技能を、同期の仲間と一緒に、基本的なことから学びます。
最初の研修が終わった後も、所属先で先輩看護師から指導を受けます。
私たち看護師は全員で、新人の皆さんを見守り、支えます。

新人看護師研修計画

4月

◎はオンデマンド研修、★はシミュレーター使用

| 研修1日目 | | 研修4日目 | |
|----------------------------------|---|---------------------------------------|---------------------------------|
| テーマ | 内容 | テーマ | 内容 |
| 組織・看護部について | 医療人・社会人としての自覚 組織・看護部オリエンテーション | ◎心電図への苦手意識をなくそう | 心電図のとり方 |
| ◎接遇マナーの基本「あいさつ」で変わるおもてなしの心 | 新人教育について、メンバーシップ 看護師に必要な8つの意識 報連相 | ◎そこが知りたい！採血の手法と基礎知識 | ★ミキシング・採血・静脈注射 |
| ◎基礎から学ぼう！医療安全 | 医療安全、ファントムくん 転倒転落アセスメント | ◎これから輸血を学ぶ・学びなおす 看護師へ | 輸血手順・輸血施行時の看護 |
| ◎スタンダードプリコーション | 標準予防策 | ◎自信を持って取り組める！輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な操作と管理方法 | 医療機器の取り扱いと管理方法 |
| ◎安全で効果的な薬剤管理のために看護師が身につけたいこと | 内服の取り扱い、与薬方法、劇薬毒薬、麻薬の取り扱い | | |
| 研修2日目 | | 研修5日目 | |
| テーマ | 内容 | テーマ | 内容 |
| ◎バイタルサインから患者の現在と未来を見抜く | 血圧・脈拍・呼吸 | 経管栄養 | ★経管栄養方法 |
| ◎経口摂取を支える口腔健康管理 と食事介助方法 | ★食事介助方法と口腔ケア | ◎身につけておきたい医療現場の 個人情報保護と情報リテラシー | 個人情報の取り扱い 電子カルテの取り扱い |
| 血糖測定・インスリン実技 | 血糖測定、インスリン注射 | ◎あなたの看護記録は大丈夫ですか | 看護記録・看護必要度 |
| | | コミュニケーション | 基本的なコミュニケーション 医療現場のコミュニケーション |
| 研修3日目 | | 研修6日目 | |
| テーマ | 内容 | テーマ | 内容 |
| ◎非褥瘡三原則～つくりたくない、見逃さない、悪化させない排泄ケア | ★褥瘡アセスメント | 病棟オリエンテーション | 病棟オリエンテーション |
| ◎初めての吸引でも自信をもって行える | 吸引の実技、酸素投与方法と管理 | 救急看護－急変時の対応 | 急変時の対応 |
| ◎排泄ケアにおける感染予防 | ★膀胱留置カテーテル挿入と導尿方法 | 退院支援 | 入退院支援について |
| | | 夜勤導入研修多重業務 | 夜勤について 多重課題について |
| | | メンタルヘルス | 自己の変化に気づき対処方法を学ぶ |

9月以降

| | | | |
|----------|------------------------------|-------|--------------------------|
| 9月 | 部長・副部長と語り合う会 | 10月 | 実地指導者と合同研修 |
| 10月 | リフレッシュ研修、ローテーション研修オリエンテーション | 11月 | 実地指導者と合同研修 |
| 9月～10月中旬 | ローテーション研修 | 1月・2月 | 新人指導に対する研修(看護部全体研修として開催) |
| 10月 | 悩みの表出、ローテーション振り返り、急変シミュレーション | 3月 | 1年の振り返り(1年の振り返りレポート発表) |

新人研修の様様



新人看護師の一日

日勤

- 8:30
・朝礼、ミーティング
- 9:00
・担当患者さまへあいさつ
・朝の点滴
- 10:00
・ケアの時間
- 11:00
・カンファレンス
・リーダー看護師へ報告
- 11:45
・お昼休憩

- 12:30
・下膳、配薬
- 13:00
・バイタルサイン測定
- 15:30
・手術室へお迎え
・リーダー看護師への報告
・夕方の点滴
・担当患者さまへあいさつ
- 17:00
・業務終了

夜勤

- 16:30
・申し送り、ミーティング
- 17:00
・担当患者さまへあいさつ
・バイタルサイン測定

- 18:00
・配膳、配薬、食事介助
- 19:00
・夕食
- 19:30
・病室ラウンド
・排泄介助
- 21:30
・消灯
・翌日の指示確認
・検査確認、点滴準備
・リーダーへ報告
・カルテ記録
- 00:00
・病室ラウンド
・排泄介助
・カルテ記録
・担当患者さまの看護計画見直し

- 2:30
・休憩時間
- 4:30
・内服、点滴準備
・排泄介助
- 6:00
・病室ラウンド
・リーダー報告
・食事介助
- 9:00
・業務終了

先輩たちから未来の看護師へ。
「一緒に成長しましょう！」

入職4年目



病院全体でサポートします！

初めての環境、初めての仕事を行う新人看護師には必ず不安や悩みがあります。そういった悩みや不安を軽減できるような環境づくりを心がけるようにしています。

また、病棟全体でサポートをするような体制が整っており、仕事に集中できるようになっています。自身も新人看護師にとって相談がしやすい先輩になることを心がけ、日々関わるようにしています。一緒に働いて、ともに成長ができればと思っています。

入職4年目



不安や困りごとは話してください！

入職当初は人見知りの性格もあり、不安な毎日でした。しかし職場全体で新人を支えるという体制が整えられていて、一人で頑張るといった負担感はありませんでした。実地指導者だけでなく、新人指導者、支援者の方から声をかけてくださり、相談しやすい環境です。

現在は指導を担当するようになり、少しでも新人が不安や困ることがないように声かけを行い、ともに学びながら成長していきたいと考えています。ぜひ一緒に働いてみませんか。

入職2年目



常に学びの多い環境です！

看護師になり一年が経ちました。HCUに配属され、入職当初は分からないことだらけで毎日先輩看護師について行くことに必死でした。同じ配属先の同期と悩みや勉強したことなど日々のさまざまなことを共有し、励まし合って、この一年を乗り越えることができました。何が起るかわからない現場だからこそ不安や怖いと感じることもあります。困ったときに相談でき、常にどしりかまえてくれている先輩看護師は心強く安心できる存在です。当院は常に学びの多い環境です。看護師になって良かったと感じる瞬間を大切にしながら、一緒に頑張りましょう。

ワークライフバランスを重視し、働きやすい環境をご用意します。

[福利厚生の紹介]

諸手当

| | |
|--------|------------------------|
| 住宅手当 | 最高2万7000円 |
| 通勤手当 | 最高5万2500円 |
| 資格手当 | 5000円 |
| その他の手当 | 夜勤手当、危険手当、扶養手当、時間外手当など |

休暇

| | |
|-----------|------------------|
| 有給休暇 | 入職初年度の初日から10日付与 |
| リフレッシュ休暇 | 3~5日 |
| アニバーサリー休暇 | 誕生日などの記念日 |
| 四季休暇 | 年間3日 |
| 子の看護休暇 | |
| 家族の介護休暇 | |
| 結婚・慶弔休暇 | |
| その他の休暇 | 盆休み、年末年始、創立記念日など |

ワークライフバランス

産前産後休暇や育児休暇の充実、時短勤務制度など、多様な働き方を取り入れ、働き続けられる職場環境を支援しています。

諸制度

| | |
|------------|---|
| 共済会(職員互助会) | 慶弔金支給、退職金支給、貸付金制度があります。 |
| 済生会グループ保険 | 全国の済生会職員が対象のため、団体割引で生命保険や医療保険に安く加入できます。 |
| 確定拠出型年金制度 | セカンドライフに必要な資金を積み立てながら、所得税や住民税、社会保険料の軽減ができる制度です。 |

表彰制度

| | |
|--------|----------------------|
| 永年勤続表彰 | 勤続10年、20年、30年で表彰(写真) |
| 職員表彰 | 活躍した職員を年末に表彰 |
| 関定賞 | 済生会愛媛県支部による表彰 |



行事

| | |
|---------------|--|
| 忘年会 | |
| ボウリング大会(組合主催) | |
| 夏の納涼会(組合主催) | |

なでしこ保育所

病院のすぐ横にある付属の保育所。保育士さんも職員なので、安心して仕事に専念できます。



メンタルヘルスサポート

公認心理師が、専用の「臨床心理相談室」にて職員のメンタルサポートを行います。

Outline of Hospital

概要

名称 社会福祉法人 済生会今治病院
所在地 〒799-1592 愛媛県今治市喜田村7丁目1番6号
TEL0898-47-2500 FAX0898-48-5096
URL <http://www.imabari.saiseikai.or.jp>

| | |
|-----------|--|
| 院長 | 松野 剛 |
| 事務長 | 二宮俊男 |
| 看護部長 | 宮嶋優里 |
| 職員数 | 約590名 |
| 病床数 | 191床 |
| 土地・建物及び構造 | 敷地面積 25,856㎡ 延床面積 26,790.54㎡ 本館 鉄筋コンクリート造6階建 新館 鉄筋コンクリート造6階建 外来新棟 鉄筋コンクリート造3階建 |

附属関連施設等

済生会今治第二病院(30床)
老人保健施設「希望の園」(100床)
今治市在宅介護支援センターさいせい
居宅介護支援事業所さいせい
訪問看護ステーション
訪問介護事業所さいせい
保育所

診療科目

| | |
|-------|------------|
| 内科 | 脳神経外科 |
| 消化器内科 | 心臓血管外科 |
| 循環器内科 | 泌尿器科 |
| 小児科 | 皮膚科 |
| 外科 | 麻酔科 |
| 消化器外科 | 放射線科 |
| 整形外科 | リハビリテーション科 |
| 形成外科 | 病理診断科 |

診療指定等

保険医療機関
国民健康保険療養取扱機関
救急病院告示医療機関
生活保護法指定医療機関
感染症指定医療機関(結核)
被爆者一般疾病医療機関
自立支援法指定医療機関
労災保険医療機関
臨床研修病院(基幹型・協力型)
地域がん診療連携拠点病院
DPC対象病院
日本医療機能評価機構認定病院 3rd:Ver.1.0
卒後臨床研修評価認定病院

入院基本料 検診事業

| | |
|-----------|--------------|
| 急性期一般入院料1 | 一般健康診断 |
| | 生活習慣病予防健診 |
| | 人間ドック(外来) |
| | 脳ドック |
| | がんドック |
| | 乳房ドック |
| | 骨ドック |
| | CT肺がん検診 |
| | PET-CTがん検診 |
| | 子宮頸がん検診 |
| | 巡回診療船検診(済生丸) |



Access 交通のアクセス

- 今治駅より、約4km、車で10分
- 今治港より、約4km、車で10分
- 今治ICより、約6km、車で15分
- 今治湯ノ浦ICより、約6km、車で15分
- 済生会病院前バス停下車



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会今治病院



〒799-1592 愛媛県今治市喜田村7丁目1番6号

TEL 0898-**47-2500** FAX 0898-48-5096

URL <http://www.imabari.saiseikai.or.jp>